

●登壇者

○KEYNOTE SPEECH

・クリスチャン・ベイソン氏(Danish Design Center CEO)



デンマークのオープンイノベーションラボ Danish Design Centre (DDC)の CEO。前職はデンマーク政府の自動教育省と雇用省、経済成長省の3省庁が共同設置しているフューチャーセンター Mindlab の代表。大学の講師や政府機関のアドバイザーとしても活躍。著書に公共機関のイノベーションとデザインに関する『Design for Policy』や『Leading Public Sector Innovation』などがある。

・石川俊祐氏(KESIKI Inc. Partner Design Innovation / 多摩美術大学 TCL 特任准教授)



英 Central Saint Martins を卒業。Panasonic デザイン社、英 PDD などを経て、IDEO Tokyo の立ち上げに参画。Design Director としてイノベーション事業を多数手がける。BCG Digital Ventures にて Head of Design/Strategic Design Director を務めたのち、2019 年、KESIKI 設立。

多摩美術大学 TCL 特任准教授、政府機関、大企業やスタートアップのアドバイザーとしても活躍。D&AD や GOOD DESIGN AWARD の審査委員などを歴任。著書にデザイン思考に関する『HELLO,DESIGN 日本人とデザイン』がある。Forbes Japan「世界を変えるデザイナー39」選出。

○TALK SESSION 1

・市川文子氏(株式会社リ・パブリック 共同代表)



慶應義塾大学大学院修了。北欧フィンランド・ノキア社にて 80 を超える世界の国や地域においてエスノグラフィーを活用した研究開発に従事。博報堂イノベーションラボ研究員を経て、2013 年 Think & Do Tank 株式会社リ・パブリック設立。行政・企業・教育・市民が連携する地域で持続可能なエコシステムの構築を目的に研究から実践まで多数手がける。監訳に「シリアルイノベーター～非シリコンバレー型イノベーションの流儀」。2019 年よりサーキュラーデザインカンパニー fog 取締役を兼務。

・石川俊祐氏(KESIKI Inc. Partner Design Innovation / 多摩美術大学 TCL 特任准教授) ※前掲参照

・九法崇雄氏 (KESIKI.INC Partner, Narrative / Community)



一橋大学商学部卒業後、NTT コミュニケーションズを経て、編集者に。「PRESIDENT」副編集長、「Forbes JAPAN」編集次長兼ウェブ編集長、「WORK MILL」エディトリアル・ディレクターなどを務め、国内外の起業家やクリエイターを数多く取材。「世界を変えるデザイナー39」「30 UNDER 30 JAPAN」「SMALL GIANTS AWARD」などを立ち上げる。2019年、石川俊祐らと KESIKI 設立。企業や官公庁のブランディングやナラティブデザイン、コミュニティデザインを手がけ、特許庁をはじめ、多くの企業や組織のパーパスやミッション、ビジョン、バリューの策定に携わる。

OTALK SESSION 2

・増田睦子氏 (一般社団法人行政情報システム研究所 研究員)



外資出版社、大手外資コングロマリット、国内最大規模の医学系学会学術学会広報職を経て現職。現職では各国でのデザイン思考を利用したイノベーション政策について調査研究を行う。

自治体でのデザイン思考ワークショップのファシリテーターや、大学でのデザイン思考ワークショップを行う。

行政機関に限らず、多方面の人脈を生かし、日本でのデザイン思考普及、イノベーション創発に努める。

LEGO® Serious Play® 認定ファシリテーター

Scrum社認定 Scrum Master

OTALK SESSION 3

・浅沼尚氏 (デジタル庁 Chief Design Officer)



デジタル庁 Chief Design Officer、Japan Digital Design 株式会社 Chief Experience Officer。2018年から三菱UFJグループ戦略子会社においてCXO (Chief Experience Officer)としてデザインチームの組成、三菱UFJグループと協業による新サービス開発の体験デザイン、従業員体験デザインを中心とした組織開発に従事。2021年9月からデジタル庁のCDOに就任。大手企業のインハウスデザインとデザインコンサルティング経験を活かし、大規模プロジェクトにおいてデジタルプロダクトからハードウェアまで幅広い領域でデザインプロジェクトに参画。IF Design Award、Red Dot Design Award、グッドデザインアワード等、国内外のデザイン賞を受賞。

・田川欣哉氏 (Takram Japan 株式会社 代表取締役)



プロダクト・サービスからブランドまで、テクノロジーとデザインの幅広い分野に精通するデザインエンジニア。これまで手がけた主なプロジェクトに、日本政府の地域経済分析システム「V-RESAS」のディレクション、メルカリの CXO 補佐などがある。経済産業省・特許庁の「デザイン経営」宣言の作成にコアメンバーとして関わった。東京大学工学部卒業。英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アート修士課程修了。2015 年から 2018 年まで英国ロイヤル・カレッジ・オブ・アート客員教授を務め、2018 年に同校から名誉フェローを授与された。経済産業省産業構造審議会知的財産分科会委員、日本デザイン振興会理事、東京大学総長室アドバイザーを務める。

・石川俊祐氏 (KESIKI Inc. Partner Design Innovation / 多摩美術大学 TCL 特任准教授) ※前掲参照